

京都 ライトハウス 通信

No. **152**

2018年1月1日発行

編集人 山本たろ / 社会福祉法人 京都ライトハウス

〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11 代表番号 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402

鳥居寮 TEL 075-463-6455 相談支援室・ほくほく TEL 075-462-0808 ライトハウス朱雀 TEL 075-803-1739

URL: <http://www.kyoto-lighthouse.or.jp> E-mail: info@kyoto-lighthouse.or.jp

郵便局振替口座 (後援会)01090-3-9080 (運営資金寄付)00960-5-153295

1979年(昭和54年)8月15日創刊 題字デザイン 増見家弘

目次

灯台守
法人報告
第51回 白杖安全デー
京都ライトハウスまつり2017

① ②

部署報告
おれい

③ ④ ⑤ ⑥

おれい・お知らせ
京ラの窓・編集後記

⑦ ⑧

灯台守



新年のあいさつ

明けましておめでとございます。皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、皆さまにとりまして昨年はどんな年だったでしょうか。法人の諸事業におきましても様々なことがありましたが、私が思い出す出来事の一つに、台風に伴う大雨の中で開催した「京都ライトハウスまつり」があります。あれほどの悪天候にもかかわらず、たくさんの方にご来場いただいたことは本当に驚きでした。私たちの施設は、視覚等に障害のある方、高齢の要介護・要支援の方はもちろん、地域住民の方々にどれだけ愛されるかが生命線であると思っていますが、京都ライトハウスが障害のある方だけでなく、地域住民の方にもいかに親しまれ、愛されているかを垣間見た思いがしました。

本法人では、一昨年6月に「高齢者総合福祉センターライトハウス朱雀」を開所させ、法人の規模が一挙に膨らみました。膨らんだ法人の経営を早期に安定させることが喫緊の課題であり、私にとりましての当面の大きなミッションではありますが、この経営の安定化には、支援が必要な方だけでなく、地域住民の方々の本法人に対する親しみや信頼も不可欠と思っています。新年を迎え、これからも信頼され、愛される法人を目指して最善を尽くす決意でありますので、皆さま方には、引き続き本法人の取組にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年元旦

京都ライトハウス理事長 瀧本章

船岡山、ご近所さまと共に本館、船岡寮が比叡山から昇る朝日に輝く。

第51回 白杖安全デー

「誰もが安心して歩ける道・KYOから未来へ」

「白い杖や盲導犬を使っている人に声をかけてください」

10月8日、秋晴れの大変良いお天気の中、第51回白杖安全デーの集会を京都府立盲学校体育館にて、開催いたしました。門川市長をはじめ京都府会議員・京都市会議員や関係機関の方々を来賓にお招きし、視覚障害のある方など総勢240人の方々にご参加いただきました。

駅ホームからの転落という痛ましい事故が続く中、今回の啓発活動は、京都市交通局、JR西日本・東海、近畿日本鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道の協力のもと、各改札口等にて視覚障害者からのお願いのチラシをお配りしながらアピールしました。10月4日の地下鉄烏丸線四条北改札口には門川市長も啓発活動に参加してくださいました。

集会では、視覚障害のある方々のお話を交えながらこの啓発活動の様子をビデオ上映しました。また、「最近ひとり歩いてる時に声をかけて下さる府市民の方が多くなった」との体験談をお聞きすることができました。

このように多くの方々のご協力により毎年開催されている白杖安全デーを今後よりいっそう充実させていきたいと思えます。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。



京都駅中央改札前にて啓発活動(9月28日)

京都ライトハウスまつり2017

笑顔でつなぐ ハウス×1000KITA

「京都ライトハウスまつり2017」大雨の中、開催いたしました。



クラブハウス「太鼓クラブ」による力強い演奏

台風22号の影響で、当日の朝まで開催が心配されましたが、皆さまの期待の声が大きく決行の運びとなりました。降りしきる雨の中にもかかわらず1000人近い方々が来場してくださいました。実行委員会では、ご来場の皆さまに喜んでいただける場となるよう何度も話し合いを重ねてきました。クラブハウスの皆さまや紫野高校などの活気あふれるステージ発表、館内で再会を喜ぶ方々の姿を見て、多くの人との繋がりが力を得て、このまつりが盛会に開催できたことを本当に嬉しく思いました。どしや降りに負けずご支援いただいたボランティアの皆さま、ご出店・ご出演の方々、地域の皆さまなど多くの方々に本当に感謝し、厚く御礼申し上げます。



雨天にもかかわらず大賑わいの模擬店

今回の「チャレンジ・ラン」は雨天中止となりました。

10月22日、前回以上の大会にすべく諸準備を重ねてきた第2回京都視覚障害者「チャレンジ・ラン」は、お日から接近していた台風21号による風雨のため、やむなく中止を決定しました。

参加を楽しみにされていた選手の皆さま方、また応援ボランティアの皆さま方には誠に申し訳ございませんでした。自然の力には及ばず、今回の中止決定につきまして改めてご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本館
3F

情報ステーション 点字図書館

ライトハウス朱雀へ訪問

情報ステーションは全国的に見ても来館者が多い点字図書館です。以前は船岡寮の皆さんも毎日のように図書を借りにいられていましたが、朱雀に移られてからは少し場所が離れているため、今は電話でのやり取りが中心になっています。そこで9月6日、一足早く「読書の秋」をお届けしたいと思い、4月に続き2回目の朱雀訪問を行いました。

貸出担当が利用者さんのお部屋にお邪魔して、図書の貸し出し希望などをつかがいます。お部屋は個室ですので、ゆっくりお話しすることができます。作者の生い立ちや代表作品の背景、内容などを持参したノートパソコンで調べながら、貸し出し図書を決めていきます。当館にない本は、他の点字図書館に貸し出しを依頼します。

この日は音声ガイドの付いたバリアフリー上映体験会も行い、20人余りの皆さんが楽しそうに鑑賞されていました。

今後も情報ステーションを身近に感じていただきながら、読書をお楽しみいただければと思います。



お部屋で読書を楽しむ朱雀の利用者さん

本館
3F

情報製作センター 点字出版所

点字と録音で選挙公報を製作

10月22日投開票の第48回衆議院選挙に際し、当センターと情報ステーションが協力して、小選挙区・比例区・最高裁国民審査の公報(点字・デジジー・カセット)並びに氏名一覧(京都府分、点字)を製作しました。

今回は、比例近畿の点字データ・マザー音源を点字録音で製作したほか、点字では京都・広島・香川の小選挙区・比例区・国民審査及び愛媛の比例区、滋賀の小選挙区公報を製作しました。録音では、京都・奈良の小選挙区・比例区・国民審査及び、宮崎の小選挙区並びに長野の比例区・国民審査、山形・三重の国民審査公報を製作しました。

約1週間で点字版12,981部、音声版テープ2,132部、デジジー版1,675部を製作いたしました。厳しい日程でしたが、チームワークで乗り越えてなんとか約束の期日に間に合わせることができました。



点字印刷やデジジーコピーの作業

本館
2F

あいあい教室 視覚支援

グループ遠足に行きました！

10月は、市バスや嵐電に乗り、グループに別れて親子で遠足に出かけました。乗り物にワクワクのお友だちや、ちよっぴりドキドキのお友だち…。実際に乗ってみると、初めての体験で真剣な表情になったり、嬉しそうに笑顔になったりと、いつもとはまた違う素敵な姿が見られました。

水・木曜日グループは、お賽銭を持って御室仁和寺へ。山道のお社でお賽銭や鈴を鳴らしてお参りしたり、境内の散策をしたり、どんぐり拾いも楽しみました。

金曜日グループは下鴨神社へ。干支のお社や御手洗社でお参りをしたのですが、前の週に神社ごっこをしていたので、本番も大成功！秋晴れの太陽が光る^{ただす}森の中で、大好きな傘遊び(ビニール傘)にキラテープをつけた手作り玩具も満喫しました。

月・火曜グループは、あいにくの雨模様で、室内での遠足ごっことなりましたが、館内探検やホール遊びを楽しみました。みんなで食べるお弁当も美味しくて、楽しかったね！



秋晴れの御室仁和寺で集合写真

鳥居寮

鳥居寮

障害者支援施設

iPhone・iPad訓練

最近では、iPhoneやiPadを使って、生活の幅を広げていきたいというニーズが増えてきています。それをふまえ、鳥居寮でも昨年度より、iPhone・iPadを訓練科目の一つとして導入しています。

画面の状況や入力した文字などを「ボイスオーバー」という読み上げ機能を用いて音声で確認できたり、画面拡大やコントラストをつけるなどの設定をすることができ、見えない・見えにくい方でも操作が可能になります。

またカメラで映した洋服の色やお札の金額を識別するなど、視覚障害者用のアプリも増えてきています。どのような指の動かし方をするかなど一定操作に慣れていくことが必要ですが、使いこなしていけば、視覚障害というハンディを補ってくれる便利なツールになっていきます。

今後、最新の機器を取り入れていくことで、利用者の皆さんの生活の幅を広げていく取り組みができればと考えています。



印刷された文字をiPadで拡大して読む利用者さん

本館1F

らくらく

生活介護事業所

ハロウィン仮装で練り歩き

10月31日はハッピーハロウィン！ということで、27日と31日にらくらくではハロウィン・パーティーを開催しました。デイルーム内には利用者の皆さんが作った手作りリースを飾り、ハロウィンにちなむゲームやクイズをしたり、皆さんで仮装を楽しみました。利用者さんの中には本格的な衣装を自前で用意してきてくださった方もいます。衣装はいろんな種類があり、魔法使いの衣装などハロウィンらしいものや、牛やカッパ・お姫様などのかわいい衣装もありました。利用者皆さんがさまざまな衣装に身を包んでいた。デイルームは、別世界のような雰囲気を出しています。数人ずつのグループに分かれて、仮装で館内を練り歩いたり、写真を撮ったりしました。デイルームでは「〇〇さん 似合ってる！」「かわいい！」といった声が飛び交っており、喜んでいる人、得意げな人、照れ笑いを浮かべる人など、怖さとは無縁の明るいハロウィンとなりました。



仮装してライトパークまで練り歩いてきました

本館4F

FSTモ二

就労移行支援・就労継続支援（B型）事業所

はあと・フレンズ・ストア ギャラリーに初出店 Reborn Carnival!

（リボンカーニバル）を開催

秋の気配が漂い始め、手作り雑貨のぬくもりが恋しくなりはじめる10月初旬。ギャラリーを貸し切って、トモ二初の自主製品の展示会を開催いたしました！

展示会のタイトルは「Reborn Carnival!（リボンカーニバル）」です。リボンは「生まれ変わる」、カーニバルは「お祭り」を意味しています。

私たちの作る商品は、着られなくなった着物、読まなくなった点字用紙、製本の余り紙等を再利用しています。役目を終えた素材たちが、みんなの愛とアイデアでかわいい雑貨に大変身し、秋の夜長に練り広げる不思議で怪しいカーニバルをイメージしました。

おかげさまで、たくさんのお客様からご好評をいただき、開催期間が延長されるなど、とても実りのある展示会となりました。



カラフルな裂き織のポーチやクラッチバッグ

これからも商品をきつかけに、京都ライトハウスやFSTモ二を知っていただき、楽しい輪が広がっていくでしょう。

鳥居寮
別館

相談支援室

ほくほく

京都市北部障害者
地域生活支援センター

障害のある方の意思決定支援

京都市北部障害者地域自立支援協議会では北部圏域3つの支援センターで2ヶ月に1回勉強会を開催しています。9月は「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定ガイドライン」について、読み合わせを行った後、自己決定や意思確認が困難な方の支援について意見交換を行いました。ガイドラインの基本的原則の中に「本人が安心して自信を持ち自由に意思表示できるよう支援することが必要である」とあります。

支援者が日常生活における場面において意思決定支援を継続的に行うことにより、本人の意思が尊重された生活体験を積み重ねることになり、自らの意思を他者に伝えようとする意欲を持つてもらうことにつながります。

言葉で意思表示ができない方の場合、本人のことをよく知る関係者が集まって、様々な場面での表情や感情、行動に関する記録等の情報に加え、生活史や家族関係等の情報も把握し、その方の意思を推定することが必要です。私たち相談員はあらゆる工夫をしながら、障害のある方の意思決定支援を目指します。

ライトハウス
朱雀

ライトハウス朱雀

高齢者総合福祉センター

敬老会

9月17日、敬老会を開催しました。当日は台風18号の接近があつたにも関わらず、たくさんのご家族に参加いただき、喜寿、米寿、白寿をお迎えになられた利用者さんを、皆で盛大にお祝いました。主役の9名の利用者さんには、長寿の秘訣など、これまでの人生を振り返るお言葉をいただきました。

昼食は、委託業者グリーンハウスさんの特製敬老会弁当、ご家族と一緒に楽しい時間を過ごした後は「うた草」さんによる敬老祝賀コンサートを行いました。楽器演奏とコーラスは、上品な音色と歌声に皆聞き入ってしまうほどでした。「うた草」さん、素敵な時間を本当にありがとうございました。

また家族交流会では、栄養士や看護師などの色々な職種から日々の様子をお伝えしたり、ご家族と日頃の思いを交換し合い、とても有意義な時間となりました。

敬老の日、長い人生を歩んで来られた利用者さん、1人1人を敬い感謝の気持ちを伝える日です。来年もまた皆でお祝いをいたしましょう。



うた草さんのコンサートの様子

a. dépêche®

www.a-depeche.com

おしゃれな家具、インテリア雑貨のショップです

ご来店の際は、ライトハウス通信をレジにてご提示下さい。
合計金額から **15%OFF** 致します。

株式会社エーディックス

a. dépêche® 店舗

■ 京都八条店 営業時間 10:00-21:00
601-8417 京都市南区西九条鳥居口町1番地11130
イオンモールKYOTO sakura館3F
TEL 075-644-9225

■ 京都四条店 営業時間 10:30-20:00
600-8031 京都市下京区四条通寺町西入ル
貞安前之町605 藤井大丸5F
TEL 075-254-8100

※WEBSHOPではご利用いただけません

※一部対象外があります

※セール商品との併用はできませんので予めご了承下さい

■ 神戸店 営業時間 10:00-21:00
神戸ハーバーランド umie サウスモール 1F
■ 草津店 営業時間 10:30-20:00
JR草津駅東口niwa+
■ mozo名古屋店 営業時間 10:00-22:00
mozo wondercity 1F
■ 越谷店 営業時間 9:00-22:00
イオンレイクタウン kaze 2F
■ 長久手店 営業時間 10:00-22:00
イオンモール長久手2F
■ 千葉店 2017.9 NEWOPEN
SOGO千葉 Junnu 3F

ブライトホール

お葬式 家族葬

公益社

本社 / 京都市中京区烏丸通六角上ル

☎ 0120-004-200 公益社 京都 検索

北ブライトホール【堀川紫明】
中央ブライトホール【五条東山】
南ブライトホール【油小路八条】
西ブライトホール【五条西大路】
山科ブライトホール【五条外環】
烏丸ブライトホール【烏丸高辻】
向島宇治ブライトホール【宇治横島】
大津ブライトホール【大津駅南】

なが——い、おつきあい。



貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する...

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行

京都ライトハウス法人本部

2017年9月1日～2017年10月31日
寄付金 42件 55,017,899円
物品寄付・ご奉仕 146件
多額のご寄付を賜りました。

永和化成工業(株)様
京都ワイメンズクラブ様
(公財)京都オムロン地域協力基金様
コーラスごなみ様
(株)創医様
任天堂(株)様
久野めり子様
ローム(株)様
(株)ワコール様
ありがとうございました。

寄付金

青山清子 国際ソロプチミスト京都・北山
池上明子 坂田薫
(株)イシダ 佐渡和代
ウサギヤ 寿司のむさし
梶寿美子 タキイ種苗(株)
加藤博史 土屋敏子
京セラ(株) 手銭秀夫
京都YMCA 富村税理士事務所
京都から竹民謡会 松尾清三
公益財団法人京都新聞社会福祉事業団 宮川澄子
京都室町ライオンズクラブ 名所壽子
コカ・コーラウエストベンディング(株) 山田恭子
久我の杜少年ボランティア 弓削眼科診療所
(虹のメロディ) 匿名 6件

物品寄付・ご奉仕

浅井史代 木瀬美子
天岡宏 北垣せつ子
飯塚涼子 北川吉子
生島美英江 北野久美子
井後あかね 北村喜久子
石井良子 北村貞人
石川泰史 北脇圭二
一谷孝 木本多江子
市邊愛佳 京都産業大学新社会ボラン
稲田秀治 ティアサークル
井上ジューン 京都PANA・ALC
井上千恵子 京都府立大学邦楽部
井上正子 久世敏代
井原拓也 倉橋泰子
今井さか江 後藤節子
今井悟 小松朝子
内田主男 さえずり会
内田務 榊美智子
打谷慎一 佐久間正雄
宇野宏美 櫻田朋子
梅田智美 佐渡一宏
オーガステインジョナサン 佐渡和代
大久保和英 柴田慶子
大澤みさき 島義人
大谷大学落語研究会 清水明美
大谷八重子 清水高平
大根みゆき (株)朱常分店
大戸明美 代表取締役社長 西廻直行
大橋東洋彦 白坂澄夫
大屋光子 城野時一
オールドサンシャイン 杉浦洋子
奥田まき子 住山巨子
奥村久子 瀬川嘉子
奥山晴生 高木宏子
小倉宏子 高橋桂子
小倉百合子 高橋美知代
海田礼子 滝村富子
加藤恭子 竹岡俊昌
加藤紀江 竹下八千代
金子欣珠子 谷口虹子
鎌田啓子 谷田守隆
刈谷朱里 辻謙一
河村峯子 辻美也子
菊沢喜八郎 点友会
木嶋和子 東稔英
鳥飼伸之 鳥飼幸子
鳥飼幸子 直井恵子
永井寿江 長曾葉子
中台不二子 中西博子
中根しづ子 中根しづ子
中村京可 南條康子
西尾紀子 西島さよ子
西松義夫 西村ゆり
野口はる美 野間起夫
林美智子 ハレルヤ会
一松睦子 平知可子
平瀬 廣瀬佳代
福見久代 藤井綾子
藤田慧子 藤野つるみ
古谷美千子 逸見邦子
堀田周史 堀田陽子
ポランティアサークルにじ 堀口宣子
本沢芳子 本沢芳子
柳井照子 松尾信藏
松本すみ子 的場美恵子
三木正子 宮川尚子
宮永まゆみ 村上直子
明治安田生命保険相互会社 京都支店京都北宮業所
本草野政雄 森田徳子
森初子 八木光代

京都ライトハウス後援会

応援いただきました会員の皆さまのお名前を
掲げ、厚くお礼申し上げます。

2017年9月1日～2017年10月31日

後援会費 29件 58,000円

運営資金等寄付金 12件 56,000円

秋田里香 出口京太郎
石川直子 徳岡曉波
伊藤英子 徳田正子
井上純一 内藤さよ美
岡野伊三郎 中谷満千予
門松秋己 西村秀夫
樺田レイ子 日本基督教団室町教会
小島登美子 林靖彦
酒元モモエ 日置美代
下山恵美子 弘田トモ子
杉山ひで子 藤林弘之
竹田義行・恵美子 藤原小夜子
多田有輝子 細井英夫
田中正和 若松節子
谷川美恵子 (50音順・敬称略)

山下祐嘉里 立命館大学マンドリンクラブ
山莊恵美子 朗読グループあいあい
山田恭子 渡辺多鶴子
山西利美 渡辺ツヤ子
山本直子 渡部隆二
横山邦子 和田三重子
吉田周二 (50音順・敬称略)
吉田義子
吉田善次

協賛のおれい

京都ライトハウスまつり2017

「ご協賛を頂戴いたしました皆さまには、ご芳名を挙げ深く感謝申し上げます。
(順不同・敬省略)

株式会社 小林鉄工所	デジカメプリント激安王
サイフルショップ エイリン	ローヤル23千北店
サワ化粧品店	株式会社 内藤建築事務所
株式会社 サン工業	有限会社 NOW
株式会社 三光商事	株式会社 中川工業所
参天製菓株式会社	Natural Foods and
有限会社 時代工房	Sake まほろば
有限会社 紫竹庵	パン工房 ヒロ
株式会社 実業エージェンシー	有限会社 ひのでやエコライフ研究所
株式会社 シミズ・ビルライフケア	ふくしま鍼灸整骨院
S・BLC 関西社	ふたば書房 紫野店
株式会社 信天堂	船岡老人クラブハウス
株式会社 杉原商会	北京亭北大路本店
千本玉壽軒	三井田商事株式会社
大福餅	株式会社 ミラノ工務店
大和電設工業株式会社	メガネの井上
株式会社 タケウチ	八百仙
ツツキオートサービス	山城紙業株式会社
	レクサス北大路

近畿ろうきん様

子どもたちの未来応援

近畿ろうきん様は「働く仲間のお金は働く仲間の暮らし(地域)を支え合うために循環すること」を目的に、働く仲間がつくった金融機関です。「社会貢献預金・すまいる」は、多くの方々のご預金を通して「意思あるお金の流れをつくらう!」と「災害復旧」「エコ推進」「子どもたちの未来応援」「国際協力」の4つのコースに寄付をされています。この度、京都ライトハウスが「子どもたちの未来応援コース」に選ばれ、「あいあい教室」の方に多額のご寄付をいただきました。視覚に障害のある子どもたちの支援活動に利用させていただきます。ごとうもありがとうございます。

お知らせ



ロービジョン相談の予約曜日が増えました

毎週水曜午後行っていますロービジョン相談が木曜午後も開設、週2日となっております。拡大読書器、遮光眼鏡、拡大鏡のご相談など見えにくさによる不便を解消するための道具の紹介やご相談がありましたら、お気軽にご相談ください。

連絡先: ロービジョン相談係
電話: 075・462・4400

第43回視覚障害者福祉啓発事業

あい・らぶ・ふえあ

遊んでワクワク知ってナットク!
「見えない・見えにくい人たちとともに」

「あい・らぶ・ふえあ」は、たくさんの方々に「見えない・見えにくい」ことへの理解を深めていただくための催しです。

日時: 2018年
1月25日(木)〜28日(日)
10時〜18時(最終日のみ17時)
会場: 大丸京都店 6階イベントホール

第47回「京都ライトハウスボランティア・利用者のつどい」ご案内

この催しは、ライトハウスの情報部門のボランティアとして長年ご協力いただいている方々に感謝状をお贈りする式典です。また、式典後には音楽を通じて視覚障害者等の支援に取り組まれ、船岡老人クラブハウスの指導者としてもご尽力されている西村ゆりさんより、演奏を交えてご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

日時: 2018年 3月1日(木) 13時〜16時
会場: 京都ライトハウス 4階あけぼのホール
1. 式典
2. 講演と演奏
「人をつなぐ音、ともに生きる喜び」
「光の音符が贈る音楽の花束」
講師: 西村ゆり氏(「光の音符」代表)
※この催しに合わせ、京都ライトハウスオリジナル点字キャラクターから生まれた「THE DOTS クッキー」の販売も会場にて行います。

京ラの窓

今年の抱負を書き初め風に！

新年を迎え、各部署の庶務担当者によるこの1年の抱負や気持ちを語っていただきました。



暖

情報ステーション 入江政行

利用者も職員もみんなが暖かい雰囲気につつまれる、そんな情報ステーションでありたいと思います。



平和

情報製作センター 小山佳代

世界平和！などと大それたことは考えていません。まずは自分の心が平和でありますように！と、一年を過ごしたいと思っています。

新しい事に
チャレンジ！

らへらく 永野慎祐

学生の頃と比べると、年々腰が重たくなってきたなあと感じています。まず今年は軽めに趣味の範囲内から新しいことを見つけたいな...



見る

鳥居景 橋本匡子

全盲の私がなぜ「見る」なのか...。見えなくても他の感覚を使って周りを見て行動することを心がけたい、と思い、この言葉にしました。



楽しむ

法人事務所 谷脇幸恵

順調なときもそうでないときも、そのひとときひとときを楽しむことができる大人に、今年こそはなりたいたいです。



進取

FSTモニー 栗田宏一

新年を迎えこれまでのような旧態依然とした生活ではいけないと感じ、何か新しいことに関心を持つように努めているように思います。小さくてもいいので目標を定め実現できるようにという意味でこの言葉を選びました。

一陽
来復

いちようらいふく

相談支援室 栗山拓也

悪い事ばかりは続かない、前向きに頑張る為の自分の信念でもあります。今年も自分に言い聞かせ頑張ります！



結

あいあい教室 富田裕美子

まっとうすること、つながること。取り戻していくこと。人生の実りある一年にしたいです。



縁

ライトハウス朱雀 津野巴佳

一つひとつの出会いを大切に、皆さまで縁を結び笑顔の輪ができるようにしていきたいです。



繋ぐ

ライトハウス朱雀 木原智徳

様々な課題が山積する中、皆が力を出し合い、その力がつながり合った連係プレーになるよう尽力したいと思います。



人

ライトハウス朱雀 中村優

何をするにしても人との繋がりは大切な事でもあり、人と関わらない事では何も始まらない。人と関わる事によって自分自身学ぶ事がある。これからも色々な方と関わり自分自身のステップアップを図れたらと思います。言葉を選びました。



つながる京ラ

京都ライトハウス(京ラ)は色々な方とのつながりの中で、日々成長させていただいています。このコーナーではそんなつながりの一場面をご紹介します。

より多くの方とつながりたい
情報製作センターが3年連続で出展

毎年秋に開催される「全国ロービジョンフェア」には視覚障害者がほしくなる楽しい製品・便利なグッズが並びます。昨年も大阪の難波御堂筋ビルで開催され、京都ライトハウスからは情報製作センターが出展しました。布に点字を付けたドット・テイル・製品などを販売し、中でもピンクや緑の鮮やかな各種地図が目を引き、お客さんがひっきりなしに来ておられました。「日頃は電話で注文を受けることが多いのですが、ここでは実際に商品に触れていただきながら説明でき、リアルな声を伺えるのが貴重です」とセンター職員は話します。

また、この催しの案内は京都新聞などにも掲載され、一般の方や見えずらさを感じている方も来場されます。こうした場に出展することで、京都ライトハウスを知っていただき、幅広い方とつながれる機会になっています。



商品に興味を示してくださったお客さまに説明させてもらう

編集後記——FSTモニーで布雑貨を担当して早10年。この間学んだことは、「クリエイティブな好奇心は、明日を生きる力になる」ということ。みんなの作る幸せと、お客さまの使う幸せ。この二つを結ぶことが私の働く喜びです。

(古屋雅子)

お詫び

前号の「灯台守」におきまして、鳥居篤治郎先生のお名前を誤って記載しました。関係各位、また読者の皆さまに謹んでお詫び申し上げます。